

長期化する低金利環境



減速しながらも

緩やかに成長する世界経済

世界経済が景気後退局面に入るとは想定しておらず、今後数年は緩やかな成長が継続すると考えます。



各国中央銀行が景気を下支え

主要各国の中央銀行は景気減速に対応するために、再び金融緩和路線に移行しています。

利回り追求

利回りを追求する投資家にとって、低金利環境は強い逆風となっています。こうした環境下、ハイ・イールド債券は魅力的な投資対象となっています。特に、キャッシュフローを継続的に生み出している企業の発行する債券は投資妙味があると考えられます。



低金利環境の長期化によって、今後も企業の倒産確率は低く抑えられ、ハイ・イールド債券は堅調なパフォーマンスを示すと考えられます。インカムを追求する投資戦略は、現在の環境に適したアプローチと考えます。

ジョン・アデオ

チーフ・インベストメント・オフィサー

グローバル債券

マニライフ・インベストメント・マネジメント



※マニユライフ・インベストメント・マネジメントは、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションにおける資産運用ビジネス部門の新しいグローバル・ブランドであり、従来のブランド名であるマニユライフ・アセット・マネジメントから変更しております。また、各国拠点の社名についても順次変更を行っております。

[当資料に関する留意事項]

- 当資料は、情報提供を目的としてマニユライフ・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」といいます。）が作成した参考資料であり、特定の有価証券等の取得勧誘や売買推奨を行うものではありません。
- 当資料は、信頼できると判断した情報に基づいておりますが、当社がその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の記載内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更される場合があります。
- 当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。
- 当資料の一部または全部について当社の事前許可なく転用・複製その他一切の行為を行うことを禁止させていただきます。
- 当資料に記載された見解・見通し・運用方針は作成時点における当社の見解等であり、将来の経済・市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第433号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会